

目次



- [操作手順](#)
 - [1.保護設定](#)

文書回覧申請時の「保護設定」の初期値を設定します。

操作手順

メニューバーより [保護設定] をクリックします。



1 保護設定

設定したい項目のチェックボックスにチェックを入れ【更新ボタン】をクリックします。

保護設定

以下の項目の変更を申請時に許可する

 許可する

- ・宛先、回覧順の変更 許可する 許可しない
- ・テキスト追加を許可する 許可する 許可しない
- ・アクセスコードで保護 保護する 保護しない

更新

[表示項目]

以下の項目の変更を申請時に許可する

許可にする場合、申請者が必要に応じて「回覧先設定画面」の保護設定を選択できます。チェックを外した場合、「回覧先設定画面」の保護設定は選択された状態でロックされます。申請者は保護設定を変更できません。

宛先、回覧順の変更

許可する場合、「回覧先設定画面」の保護設定「宛先、回覧順の変更」が選択されている状態で表示されます。

テキスト追加を許可する

許可する場合、「回覧先設定画面」の保護設定「テキスト追加を許可する」が選択されている状態で表示されます。

「制限設定」でテキスト追加を許可していない場合、表示されません。

アクセスコードで保護

保護する場合、「回覧先設定画面」の保護設定「アクセスコードで保護」が選択されている状態で表示されます。

アクセスコードの内容は、申請者が変更できます。

保護設定

宛先、回覧順の変更を許可する

テキスト追加を許可する

アクセスコードで保護する（社内用）

y1iakn



アクセスコードで保護する（社外用）

bb69nx



再通知設定

